

雇入(雇止)届出書									
届出年月日	平成 00 年 00 月 00 日			船舶番号、船名及び 総トン数		第 123456 号 富山丸 (199 トン)			
届出者氏名	(船長) 船舶所有者 運輸一郎			船舶の用途	貨物船	航行区域又は従業 制限及び従業区域		沿海区域	
船舶所有者の住 所及び氏名又は 名称	富山市新桜町○番○号 北陸信越運輸株式会社				主機の種類		汽 (内燃)		
					主機の出力		735 キロワット		
船員手帳番号、 氏 名 及 び 年 齢	区別	雇入何月日 及び雇入港	雇止何月日 及び雇止港	職務	雇入期間	給料及び 手当	その他の 労働条件	備考	
富山 第〇〇〇〇—〇号 富山太郎 35歳	(雇入) 雇止	H13.8.10 富山		船長 安全担当者 消火作業指揮者	不 定	給料 350,000 手当 100,000	就業規則に依る	予備船員 の編入	
富山 第〇〇〇〇—〇号 立山一郎 62歳	雇入 (雇止)	H13.5.25 新潟	H13.8.10 富山	船長 安全担当者 消火作業指揮者		給料 手当	有給休暇 官庁時間外の為 船内雇止	予備船員 へ編入	
第 号 歳	雇入 雇止					給料 手当			
第 号 歳	雇入 雇止					給料 手当			
第 号 歳	雇入 雇止					給料 手当			
第 号 歳	雇入 雇止					給料 手当			
第 号 歳	雇入 雇止					給料 手当			
第 号 歳	雇入 雇止					給料 手当			
計	雇入 1 件			雇止 1 件			合計 2 件		

記載心得

1. 届出者の肩書、主機の種類欄及び区別欄は、該当するものを○で囲むこと。
2. 一括届出の許可を受けている場合は、船舶番号、船名及び総トン数欄に「一括届出」と記載すること。
3. 国際総トン数証書又は国際総トン数確認書の交付を受けている日本船舶にあっては、総トン数に国際総トン数を付記すること。
4. 雇止の場合は、給料及び手当欄には記入をせず、その他の労働条件欄には雇止の事由を記載すること。
5. 備考欄には、次の事項を記載すること。
 - イ 雇入の場合は、「新規雇用」、「社内転船」、「予備船員の雇入」等の別及び船舶職員及び小型船舶操縦者法第20条第2項の指定を受けた職の船舶職員として乗り組む場合にあってはその旨更に、船員職業紹介所が取り扱ったときは、その略名。
 - ロ 雇止の場合は、「退職」、「解雇」、「社内転船」、「予備船員の編入」等の別。更に船舶職員法施行規則第20条の規定により、海員名簿を提示しないで届出をするときは、不提示の事由。
6. その他の事項については、海員名簿の記載心得を参照すること。